

令和7年度 第33回全国中学生空手道選手権大会実施要項

- 1 大会名 令和7年度 第33回全国中学生空手道選手権大会
 - 2 主催 公益財団法人全日本空手道連盟 全国中学校空手道連盟
 - 3 主管 長野県空手道連盟 長野県中学校空手道連盟
 - 4 後援 スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本武道館
長野県 長野市 公益財団法人長野県スポーツ協会 北信越地区空手道協議会
信濃毎日新聞社 NHK長野放送局
 - 5 支援 (公財) ながの観光コンベンションビューロー
 - 6 場所 ビッグハット (長野市若里多目的スポーツアリーナ)
住所: 〒380-0928 長野県長野市若里3丁目22番2号
電話番号: 026-223-2223
 - 7 日時 令和7年8月15日(金)～17日(日)
- (1) 受付 8月15日(金) 受付場所にて都道府県毎にプログラム、選手・監督のIDカード、参加記念品等を配布する。なお、ゼッケンのみ都道府県空手道連盟事務局または送付指定先にレターパックライトにて事前に送付する。

(2) 競技日程

8月15日(金) 大会1日目	8月16日(土) 大会2日目	8月17日(日) 大会3日目
受付 13:00～ 練習(指定場所) 13:15～15:00 審判会議 14:00～14:40 代表監督会議 14:45～15:25 開会式 15:40～16:40	競技開始 9:00～(開場 8:00) (個人形、団体形) (個人・団体組手1回戦) 競技終了 18:30	競技開始 9:00～(開場 8:00) (個人組手、団体組手) 閉会式 15:45～

(3) 会議

会議名	日時	場所
受付 (都道府県毎)	8月15日(金) 13:00～	ビッグハット 2F 正面受付
審判会議	8月15日(金) 14:00～14:40	ビッグハット 1F 会議室1
代表監督者会議	8月15日(金) 14:45～15:25	若里市民文化ホール(ビッグハット隣)

※「受付場所」にて学校・チーム毎に小分けして、各県毎の段ボール箱を配布する。

(プログラム、IDカード、参加記念品、監督資料)

※代表監督会議は各都道府県代表2名以内とする。但し、会場の後部座席約400席は傍聴ができる。

(4) 練習会場

- 8月15日(金) 2.3階ホワイトエ (外周通路) 練習時間 13:15～15:00 (開会式招集 15:00 より)
- 8月16日(土) 2.3階ホワイトエ (外周通路) 練習時間 8:00～17:00
- 8月17日(日) 2.3階ホワイトエ (外周通路) 練習時間 8:00～14:00

8 種 目

	組手 競 技		形 競 技	
男 子	団 体 組 手	個 人 組 手	団 体 形	個 人 形
女 子	団 体 組 手	個 人 組 手	団 体 形	個 人 形

9 競技規定

公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定及び全国中学校空手道連盟申し合わせ事項による。

10 競技方法

- (1) 組手競技はトーナメント方式とし、3位決定戦及びビデオレビューは行わない。形競技はトーナメント（赤青フラッグ）方式とし、3位決定戦は行わない。
なお、組手、形競技共に、プロテストは実施しない。
- (2) 団体形競技登録および団体組手競技登録は、5人までの3人制とする。
- (3) 学校対抗もしくはクラブチーム（道場も含む）対抗とする。ただし、拠点校方式（※注1）もしくは地域合同部活動（※注2）での出場は認める。1校もしくは1チーム（1道場も含む）から1チームとする。
※注1・・・拠点校方式とは、在籍校に希望する部活動がない、希望する部活動はあるが専門的に指導できる顧問がいない場合に、参加を希望する生徒を一つの学校が受け入れる方式（文部科学省 HP）
※注2・・・地域合同部活動とは、自治体が部活動を学校単位から地域単位の取り組みにしたもの

A都道府県内に拠点のある次の①、②、③のいずれかに所属していなければならない。

- ① A都道府県内中学校の在校選手
- ② A都道府県内クラブチーム所属選手
- ③ A都道府県内道場所属選手。

※②、③で参加する選手は、A都道府県以外の中学校に所属する選手でも参加することが出来る。
※②クラブチーム所属選手には、拠点校方式(※注1)、地域合同部活動(※注2)のを含むものとする。
※一人の選手が、上記①から③で、複数の団体に所属する時、同一の団体からの参加のみ認める。(複数団体よりの参加を認めない。)
※複数の都道府県の予選会に参加した選手は、本大会の出場は認めない。

- (4) 団体組手競技、団体形競技は、登録された選手のオーダー変更は回戦ごとに自由とする。
なお、団体組手は2名でも参加可能とするが、対戦するチームが双方2名であることを確認できた場合は、オーダーは先詰めとなる
- (5) 組手競技について
 - ① 6ポイント差とし、競技時間は1分30秒間フルタイムとする。
 - ② 安全具は、公益財団法人全日本空手道連盟承認の拳サポーター（赤・青）、ボディプロテクター、ニューメンホーVII、シンガード・インステップガード、男子はファールカップを着装すること。

シンガード・インステップガードは白色の物で、公益財団法人全日本空手道連盟承認のミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂、(株)ミツボシ（ハヤテ）、アディダス、Daedoの各社製とする。ただし、高体連用のインステップガード新製品（全空連マークと高体連マークの両方が入っている2022年新製品）は使用可とする。

(6) 形競技について

- ① フラッグ方式とする。
- ② 第Ⅰ・Ⅱ指定形及び競技形は、空手道競技規定(JKF)の指定形・競技形リストから選択する。
ア.1.2 回戦は JKF 第Ⅰ指定形とし、同じ形を繰り返し演武することができる。
イ.3.4 回戦は JKF 第Ⅱ指定形とし、同じ形を繰り返し演武することができる。
ウ. 準々決勝戦以降は JKF 競技形とし、4回戦及び準々決勝以降は、演武する形が連続しなければ同じ形を演武することができる。

- (7) 赤帯・青帯は公益財団法人全日本空手道連盟で承認された帯を各自必ず持参し、使用する

こと。

※氏名、所属等の表示を認める。所属の表示は、「全日本空手道連盟」または「都道府県空手道連盟」、「所属中学校名もしくはクラブチーム（道場も含む）名（以下、「参加名」とする）」とすることが望ましい。※帯止めは使用しない。

(8) 服装について

- ①選手は、競技規定に沿った清潔な白の空手着を着用すること。上衣の左胸に「参加名（20cm× 8 cm 程度）、左袖に都道府県名を記入する。色は黒色とするがスクールカラーの使用は認める。上記の他、氏名、ラベル以外の表示は認めない。
ゼッケンは事前に郵送されたものを競技開始までにしっかり4辺を背中に縫いつけること。ゼッケンのないものは参加できない。組手競技中に外れたゼッケンは次の回戦までに縫い付けること。
- ②競技場内において選手につく監督の服装については、以下の通りとする。
 - ・ダークスーツ又はジャケット・ブレザーの着用し、全空連のエンブレムは不可とする。
 - ・スラックスは、紺又はグレー系
 - ・ネクタイは、公益財団法人全日本空手道連盟指定ネクタイ（監督用）とする。
 - ・ワイシャツは白色 とする。
 - ・シューズは、派手な色合いは禁止とする（サンダルは禁止とする）。※全空連エンブレム、ネクタイについては、審判員と同じ服装を避けるため。
※女性はスラックスまたはスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい。
※夏の大会のため、審判長の判断により途中ブレザーの未着用もありうる。
- ③監督、コーチ、選手は品位ある態度で競技に臨むこと。選手は、染髪および脱色、ピアス、過度の空手着の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合、参加を取り消す。
※空手着上衣の腰部の紐を結ぶこと。空手着上衣の胸部の紐はつけない。

11 表 彰 個人種目・団体種目ともベスト8まで表彰する。

12 審判員

大会審判団は、公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員により編成される。

- (1) 選手が参加する都道府県は、2名(65歳以下)の審判員を推薦し派遣すること。
なお、各都道府県が推薦する審判員は、全国組手審判員及び地区形審判員以上の資格を有すること。
- (2) 大会審判員に不足が生じた場合は、開催地区協議会から選出し委嘱する。
- (3) 審判員に係る経費は、大会実行委員会では負担しない。
- (4) 派遣審判員は、参加申込書（表紙）に記入し、参加申込みと同時に提出する。

13 参加資格

- (1) 選手は、所属する中学校所在地もしくはクラブチーム（道場も含む）の都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟を通して、公益財団法人全日本空手道連盟に登録している会員であり、公益財団法人全日本空手道連盟公認段級位を保有していること。
- (2) 所属する都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟の主催による予選会において選抜された選手、またはそれらの連盟の承認を受けた選手であること。
- (3) 各都道府県（都市大会を含む）予選会並びに全国大会の参加は、中学校単位もしくはクラブチーム（道場も含む）単位とする。ただし、拠点校方式（※注1）もしくは地域合同部活動（※注2）での出場は認める。全国大会での参加名称は、「参加名」とする。
個人戦と団体戦は同じ都道府県から申し込む。なお、予選会は1つの都道府県にて、学校対抗もしくはクラブチーム（道場も含む）のいずれか一方でしかエントリーはできない。予選会で敗退したチームの選手が、別のチームに移籍して全国大会に出場することは認めない。
※都道府県の予選会に参加する選手には、事前に公益財団法人全日本空手道連盟会員登録をさせること。
- (4) 監督は、「当該中学校の教員及び校長が認める指導者」、もしくは「公益財団法人全日本空手道連盟に登録している会員で、公益財団法人日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上、または都道府県組手審判員以上の資格を有する者」であること。

14 参加制限

(1) 各都道府県の参加数は下記の通りとする。

種 目	参 加 数	
	開催県	各都道府県
男子団体組手	4 チーム	2 チーム
女子団体組手	4 チーム	2 チーム
男子個人組手	4 名	2 名
女子個人組手	4 名	2 名
男子団体形	4 チーム	2 チーム
女子団体形	4 チーム	2 チーム
男子個人形	4 名	2 名
女子個人形	4 名	2 名

※個人種目において(3)に該当する選手は規定の「参加数」に追加できる。

(2) 各参加のチーム編成は下記の通りとする。

個人種目 選手 1 名	監 督	コ ー チ
	1 名	特に定めない
団体種目 登録選手 5 名以内	監 督	コ ー チ
	1 名	特に定めない

※監督は、複数のチームの監督を兼ねることができる。

※競技場内に帯同できる監督は、今回の会場に限り 1 チーム・選手 1 名につき 1 名とする。

(3) 第 3 2 回大会で個人種目ベスト 8 に入賞した選手及び第 1 9 回全国中学生空手道選抜大会優勝者は指定選手として参加権をもちシードする。第 3 2 回大会で団体種目ベスト 4 に入賞したチームは参加権をもちシードする。

※上記(3)に該当する選手であっても、各都道府県からの申込みが必要である。

15 参加申し込み

兵庫県空手道連盟にて行います。

16 出場費の納入・最終確認書の提出

(1) 出場費は、別紙「出場選手情報の最終確認書」に記載の郵便口座へ、納入してください。団体種目は 1 チーム 1 種目 2 4, 0 0 0 円、個人種目は 1 人 1 種目 8, 0 0 0 円です。

納入後の返金は出来ませんので、ご注意ください。

(2) 別紙「出場選手情報の最終確認書」の記載内容を確認し、『訂正のある・なし』に関わりなく、〆切期日までに事務局へ F A X ・郵送等でご連絡をお願いします。

17 組み合わせ抽選

令和 7 年 7 月 1 2 日 (土)、全国中学校空手道連盟および大会実行委員会において行う。

※抽選結果は、令和 7 年 7 月 2 2 日 (火) までに全国中学校空手道連盟ホームページに掲載する。

18 宿泊・弁当申込

選手、監督、コーチについては、宿泊及び弁当の斡旋は行いません。

なお、宿泊および弁当について希望されたい場合は、下記「20 (1)」の指定業者にお問い合わせください。

19 傷害処置及び対策

(1) 選手は、各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を受けておくこと。また、本大会には必ず健康保険証を持参すること。

(2) 参加選手は全員スポーツ傷害保険に加入していること。また、「日本スポーツ振興センター」の適用に関しては、事前に学校に校外活動の申請をしておく必要がある。万が一事故があった場合は必ず学校に届け出ること。

(3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするが、その後の責任は負わない。

20 その他

- (1) 各中学校のプラカードは使用しない。

21 問い合わせ先

問い合わせに関しては、「宿泊・弁当・アクセス」に関する指定旅行業者宛のものを除いて、
県連事務局迄お願いします。

- (1) 宿泊・弁当・アクセスについて（希望がある場合）

第33回全国中学生空手道選手権大会 指定旅行業者
(株) JTB長野支店
(第33回全国中学生空手道選手権大会担当デスク)
〒380-0823 長野市南千歳 1-12-7 新正和ビル 1階
担当 齊藤 銀次郎、北澤晶子
TEL : 026-227-2511 FAX : 026-227-9755
E-mail : nagano-taikai@jtb.com

22 肖像権について

本大会は、大会の様相をインターネットのライブ配信を予定している。

肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

- (1) 公益財団法人全日本空手道連盟が認めたライブ配信業者等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがある。
- (2) インターネットのライブ配信に際して、個人情報（氏名、所属など）、大会記録等を公表することがある。
- (3) 本大会参加申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾はいただいたものとする。
- (4) 訂正などを希望される場合は、本人であることを確認したうえで、当連盟の定める書面の提出又は当連盟ホームページからのお問い合わせフォーム (<https://www.jkf.ne.jp/contactus>) により対応に応じる。

23 ビックハット会場の利用に関して

- ・観覧席は、大会実行委員会が指定した都道府県の指定場所に座ること。